

# 令和3年度 筑豊地区中学校総合体育大会 相撲大会要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟  
嘉飯地区各市町教育委員会  
田川地区各市町村教育委員会  
共催 福岡県教育委員会

1 日時 令和3年7月17日(土)

専門部集合 8時30分  
学校受付 9時00分  
開会式 9時30分  
競技開始 9時45分

2 会場 川崎町民運動公園内相撲場(川崎町大字川崎 1326 番地) Tel.0947-73-3899

## 3 参加資格

- 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員含む)とする。ただし、教育職員(部活動指導員含む)以外のコーチは、学校長が認め筑豊地区中体連に登録承認を受けた者とする。
- 事前に配布された大会前チェックリストを提出するとともにガイドラインを遵守し、参加同意書を提出しているものとする。

## 4 参加制限

団体戦・個人戦ともにオープン参加とする。

## 5 表彰

団体戦は3位まで、個人戦(1年・2年・共通)は1位のみを表彰する。

## 6 県大会出場資格

団体戦は筑豊大会に出場した団体のオープン参加とし、個人戦は各部5位までが、県大会への出場権を得る。

※万一、競技未実施となった場合、筑豊大会にエントリーした学校のみ、県大会への出場権を得る。個人戦においては県大会への出場はできない。

## 7 申し込み

令和3年7月2日(金)17:00までに、庄内中学校 細田まで申し込むこと。(FAX 可)

## 8 各地区専門部長

地区	氏名	学校名	学校住所	TEL	FAX	専門部長
田川	田中 司	後藤寺	〒826-0025 田川市大黒町11-69	0947-44-0087	0947-44-0166	
直鞍	森永 修三	直方一	〒822-0007 直方市下境1892-1	0949-22-0178	0949-22-5001	
遠中	秦 康治	中間東	〒809-0023 中間市扇ヶ浦3-21-1	093-244-3533	093-244-3815	
嘉飯	細田貴義	庄内	〒820-0101 飯塚市綱分1000-1	0948-82-1201	0948-82-0019	○

## 9 出場制限

(1) 団体戦 1校1チーム、選手3名、交代選手2名、監督1名とする。

※チームの選手が2名の場合は、先鋒・大将とする。

(2) 個人戦 1年、2年、共通の部 各3名

## 10 競技方法

(1) 団体戦は、エントリー数に関わらずトーナメントとする。

(2) 個人戦は、一年生の部、二年生の部、共通の部で行う。

※ 5位決定戦まで行う。

## 11 競技規定

(1)本大会は、日本相撲連盟審判規定、及び中体連相撲専門部の申し合わせ事項により行う。(2)土俵の直径は、15尺(455cm)とする。

(3)立ち会いは、必ず両手をおろし、矢声で立つこと。

(4)仕切り(「待った」)は、なしとする。

(5)勝負は、主審に一任する。

(6)異議申し立ては、審判長・副審のみとする。一度勝ち名乗りをあげて決定した判定後は、一切の異議申し立てを認めない。

(7)協議は、審判長・主審・副審で行う。

(8)選手は、学校のゼッケンをつける。また、東の選手は赤片布をつける。

(9)禁じ手の場合は、一度主審により「注意」をし、再度行った場合は敗者とする。

《 禁 じ 手 》

- ① 髪をつかむ      ② 喉笛をつかむ      ③ 親指をあごに入れる
- ④ 筋肉をつかむ      ⑤ 拳でつく      ⑥ 指を握って逆を取る
- ⑦ 真っ向から蹴る      ⑧ 前後の帯をつかむ

《約束の禁じ手》

- ① 張り手      ② 首をかかえる      ③ 合掌
- ④ その他危険と見なされる技

## 12 審判員

すべての教職員の委嘱されたものに限る。

## 13 申し合わせ事項

(1) 服装・頭髪・まゆ毛等の乱れがある生徒については、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。なお、改善が見られないようであれば、本大会に出場できない場合もあり得る。

(2) 競技開始前にマナーチェックを行う。違反がある場合は、当該学校顧問、会長、専門部長 と協議する。

(3) AEDは川崎町民運動公園(川崎町 B&G 海洋センター)に設置している。

## 14 新型コロナウイルス感染対策

※ 本競技は「筑豊地区中学校体育大会開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」に準じて行うものとする。

(1) 大会参加および出場は生徒本人と保護者の意向を十分に確認し、同意を得る。その際、強制することがないように配慮する。各家庭での事情に鑑みて任意参加とする。

- (2) 競技の特性上、身体接触が多いため、毎試合前と後に除菌ペーパーで可能な限り身体を拭く。
- (3) 役員、選手は適宜うがいを行う。
- (4) 応援は各家庭1人までとする。
- (5) 仕切りを作り、応援者が入れないエリアを広めに確保する。
- (6) 審判員、運営スタッフ、試合に出ていない選手、応援の保護者はマスクを着用する。選手も競技中以外では着用する。
- (7) こまめな休憩をはさみ、給水用のボトルやコップ、タオルなどは共用しない。チームでのジャグタンクやウォーターサーバーなどの共有も禁止する。ドリンクはすべて自分で準備する。アイシング用のタオルや保冷剤、アイスパックなどのチームでの使い回しもしない。
- (8) ゴミは、各自が責任もって持ち帰る。
- (9) 会場に手指消毒液を設置し、手指を消毒する。ハンドソープも主催者で準備する。
- (10) 感染状況の最新の情報を入手し、感染する可能性がある場合には躊躇なく計画の変更・中止等適切な措置を講じる。関係者(生徒、職員およびその同居する家族等)に感染者が発生、もしくは疑われる場合には大会を中止もしくは延期する。